



2018年12月18日

## 第15回アジアシニアボウリング選手権大会 日本11種目で金メダル、国別対抗戦で連覇達成



アジア地域のシニアボウリング選手（50歳以上）が集う「第15回アジアシニアボウリング選手権大会」が、12月9日から17日にかけて沖縄・エナジックボウル美浜でされました。9の国と地域から選手247名が出場。4部門に分かれ全20種目を行い、日本は11種目で金メダルを獲得して、前回大会に続き国別対抗戦で優勝を果たしました。

女子シニアの部（50歳～）では、鈴木英子（福島）がシングルス戦、オールイベント（個人総合）、マスターズ戦の個人種目3つで金メダルを独占しました。男子グランドシニアの部（65歳～）では5種目のうち4種目で日本が優勝し、他国を圧倒しました。

女子グランドシニアの部（65歳～）でも3種目で優勝。男子シニアの部（50歳～）は4人チーム戦で金・銀メダル獲得などの成績を残しました。

国別対抗は①金メダルの獲得数、②銀メダルの獲得数、③銅メダルの獲得数の順番に順位を決定。日本は男女合計のほか、男子・女子それぞれの国別対抗でも1位となりました。

### 【日本の金メダル獲得種目】

- 男子シニア 4人チーム戦（武田孝史・飯田剛・市川正明・東秀雄）
- 女子シニア シングルス戦、オールイベント、マスターズ戦（3種目とも鈴木英子）
- 男子グランドシニア 4人チーム戦（岩井親孝・播本雄輔・神下克己・菊川隆行）、  
シングルス戦、オールイベント（2種目とも播本雄輔）、ダブルス戦（神下克己・菊川隆行）
- 女子グランドシニア シングルス戦（鳥谷部エイ子）、ダブルス戦（中ヒロ子・小池和美）、  
オールイベント（中ヒロ子）



**【種目概要】**

- シングルス戦 6ゲームを投球し、上位3名にメダルを授与
- ダブルス戦 2人×6ゲームを投球し、上位3チームにメダルを授与
- 4人チーム戦 4人×6ゲームを投球し、上位3チームにメダルを授与
- オールイベント（個人総合） シングルス戦、ダブルス戦、4人チーム戦での個人成績（計18ゲーム）の上位3名にメダルを授与
- マスターズ戦 オールイベント上位16名が進出。ラウンドロビン（総当り戦）15ゲームとポジションマッチ1ゲームを行い順位を決定。

**【大会概要】**

競技日程 2018年12月9日(日)～17日(月)

参加数 9の国と地域（オーストラリア、中国、グ

会場 エナジックボウル美浜

アム、韓国、マカオ、ニュージーランド、

沖縄県中頭郡北谷町美浜 9-8

シンガポール、日本)

TEL098-926-3939

選手数 計247名（男子141・女子106）

大会公式 Facebook <https://www.facebook.com/asbc15/>

【本件に関するお問い合わせ先】 公益財団法人 全日本ボウリング協会 事務局（担当：宮内）  
TEL 03-3452-4501 FAX 03-3452-4504 [info@jbc-bowling.or.jp](mailto:info@jbc-bowling.or.jp) [www.jbc-bowling.or.jp](http://www.jbc-bowling.or.jp)